

福島原発事故の真実を知り、 原発の無い社会への道筋を考える学習会

「脱原発社会構築のために必要な情報収集、分析および政策提言をする市民シンクタンク」
として設立された原子力市民委員会の活動とタイアップした学習会として、
今回こうした学習の場を設けました。みなさんのご参加をお待ちしています。

日時 1月20日(水) 18:30~ 20:50

会場 町田市民文学館 ことばらんど (042-739-3420) 2階大会議室

参加費 500円 (「原発ゼロ社会への道 新しい公論形成のための中間報告」冊子代含む)

■ 報告 奈良本英佑氏 「原子力市民委員会の討議と中間報告」(30分)
法政大学名誉教授、パレスチナ問題で積極的に活動。市民委員会では広報チームの中心

■ プレゼンテーション
後藤政志氏 「福島原発で何が起こったのか、その現状と将来の見通し」(50分)
原子炉格納容器の設計に携わる。元経産省原子力安全 保安院ストレステスト意見聴取会委員

■ 質疑応答と討論(50分) 進行 井野博満氏
東京大学名誉教授(金属工学)、元経産省原子力安全 保安院ストレステスト意見聴取会委員

共催 原発事故を考える町田市民の会 042-729-2296 machidashinri@gmail.com
原子力市民委員会 <http://www.ccne-japan.com/>